

令和5年度 環境保全報告書

令和6年 6月 28日

DM三井製糖株式会社 神戸工場

令和5年度環境保全に係る報告

1. 公害防止対策

(1) 水質目標値

(2) 大気目標値

2. 地球温暖化防止対策に係る計画

3. 公害防止対策以外の環境保全に係る計画

令和5年度環境保全に係る報告

1.公害防止対策

(1)水質に係る目標値について、測定結果。

項目	目標値	測定箇所 (排水口)	測定値		測定回数	目標値超過回数	目標達成判定	法定基準値達成判定
			最大	平均				
水素イオン濃度 (pH)	5.0以上 9.0以下	No.1	9.37	8.11	130	0	○	○
		No.2	8.78	8.29	130	0	○	○
化学的酸素要求量 (COD)	25	No.1	3.0	2.0	130	0	○	○
		No.2	3.0	2.2	130	0	○	○
浮遊物質 (SS)	50	No.1	10.6	5.9	63	0	○	○
		No.2	8.1	4.3	63	0	○	○
ノルマルヘキサン抽出物質 (鉱油類含有量)①	5	No.1	0.5	<0.5	2	0	○	○
		No.2	0.5	<0.5	2	0	○	○
窒素含有量①	20	No.1	0.35	0.27	2	0	○	○
		No.2	0.34	0.28	2	0	○	○
燐含有量①	3	No.1	0.057	0.046	2	0	○	○
		No.2	0.042	0.033	2	0	○	○

※① 6ヶ月間に1回以上の測定(外部分析による)

※弊社神戸工場で使用する広域水域への排水は間接冷却水。

※間接冷却水以外の排水(汚水)は、甲南ユーティリティ(株)にて処理を行う。

(2) 大気に係る目標値について、測定結果。

項目	目標値	備考	
		測定日	結果
ばいじん O ₂ 換算濃度 16% JIS Z 8808 円形ろ紙法	0.5g/Nm ³ 以下	2023/7/4	0.012g/Nm ³
		2024/2/28	0.007g/Nm ³
硫黄酸化物 JIS K 0103 イオンクロマトグラフ法	1.68m ³ N/h以下	2023/7/4	0.01m ³ N/h未満
		2024/2/28	0.01m ³ N/h未満
窒素酸化物 O ₂ 換算濃度 16% JIS K 0104 化学発行法	230ppm以下	2023/7/4	14ppm
		2024/2/28	14ppm

2. 地球温暖化防止対策に係る計画に対する結果。

分野	項目	目標	実施状況
①二酸化炭素の削減対策	マイカー(四輪)通勤の抑制	完全許可制を継続	維持中
	二輪車通勤の許可制	完全許可制を継続	維持中
	アイドリング禁止の啓蒙	啓蒙活動の実施	実施中
	社有車にエコカー導入	社有車更新時に検討	2台所有
	ノー残業デーの設定	1回/月	実施中
	オフィスの電力使用抑制	クールビズ・ウォームビズ実施	実施
②二酸化炭素以外の温室効果ガスの削減対策	該当なし	該当なし	—
③その他地球温暖化防止に寄与する対策	省エネルギーの推進	熱回収設備の導入	検討中
④従業員教育	環境保全に関する社外研修	延べ人数 1人/年間	1人/年
	社内報等での啓発	社内報 1回/年 ポスターの掲示	社内報 1回/年 ポスターの掲示

DM三井製糖神戸工場 CO2排出量 2013年度比 10%削減

2013年度 排出量(実績) 46,398t-CO2

2023年度 排出量(目標) 42,734 t-CO2 以下 ⇒ 実績:28,081 t-CO2

2023年度 原単位(目標) 0.206t-CO2/RST ⇒ 実績:0.193t-CO2/RST

DM三井製糖神戸工場 事業活動による環境への負荷量

2023年度 電力使用量目標値 対2022年度比 ▲1%以上

2022年度(実績)20.65GWh 2023年度(実績)20.36GWh ⇒ **▲1.4% 達成**

2023年度 蒸気使用量目標値 対2022年度比 ▲1%以上

2022年度(実績)168,844t 2023年度(実績)166,808t ⇒ **▲1.2% 達成**

エネルギーの使用量: 8,868kL/年 (原油換算量)

特定物質排出状況 (兵庫県環境の保全と創造に関する条例) より

特定物質排出量 (2023年度) (二酸化炭素換算 t-CO₂)

活動の区分	特定物質	二酸化炭素	メタン	一酸化二窒素	HFC	PFC	六ふっ化硫黄	合計
1.1	燃料の使用	1,719						1,719
1.2	電気事業者から供給された電気の使用	8,837						8,837
1.3	熱供給事業者から供給された熱の使用	17,525						17,525
	合計	28,081						28,081

特定物質排出抑制措置の結果及び評価 (兵庫県環境の保全と創造に関する条例) より

(1) 排出抑制目標

(単位: t - CO₂ (CO₂換算量))

基準年度 (実績) (2013年度)	現況 (実績) (2023年度)	目標年度 (計画) (2030年度)
46,398.0	28,081.0	28,198.0
-	対基準年度比 39.4%削減	対基準年度比 39.2%削減

3.公害防止対策以外の環境保全に係る計画に対する結果

分野	項目	目標	実施状況
① 再生可能エネルギー導入の推進及び省エネルギー、省資源の推進	使用する燃料・電力のエネルギー使用量削減	使用蒸気の原油換算燃料量 2022年度比 1%削減	▲1.2%
		使用電力量減 2022年度比 1%削減	▲1.4%
		計装エア配管・バルブメンテナンス励行	実施中
		休憩時 消灯の励行	実施中
	太陽光発電設備の設置	設置	設置中
	蒸気熱効率の維持	ドレントラップ・配管保温 メンテナンス励行	実施中
②自動車対策	クリーンエネルギー自動車の導入(電気自動車・燃料自動車、ハイブリッド車等)	更新時検討	ハイブリッド車2台 所有
	フォークリフトの電動化	更新時随時	維持
③プラスチックに係る資源循環等の推進	排出されるプラ(包装ポリ袋等)のリサイクル	委託処理場にてRPF(固形燃料)としてリサイクル	実施中
④廃棄物の適正処理と減量、リサイクル	廃棄物の再資源化率向上	再資源化率 98%	98.50%
	ろ過ケーキの有効活用	再利用率 100%	100%
	コピー用紙等の使用削減	2022年度比 10%削減	102.00%
	備品等のグリーン購入の実施	購入費ベース 2022年度以上	90.80%
	古紙トイレットペーパーの購入	購入率 100%	100%
	可燃物、不燃物、空き缶、再生紙等の分別回収	廃棄物毎の分別	実施中
	コピー用紙に再生紙購入	購入率 100%	実施中
	プリンターカートリッジ再利用	再利用率 100%	100%
⑤包装の合理化	過剰包装材料の削減	現状継続	継続
⑥物流の合理化	混載配送の方面別の配送	可能な限り実施	実施中
	配送時のロット増やす	可能な限り実施	実施中
⑦環境に配慮した施設・設備の導入	省電力電灯の購入	可能な限り実施	実施中
⑧従業員教育の実施	ECO 検定受験促進	受験者 3名/年	9名
⑨地域における環境保全 活動への参画	工場周辺の清掃活動	1回/月	実施中